

弘前中央高等学校 普通科

求める生徒像	<p>本校は、多角的・多面的な視点で物事をとらえ、自ら発見した課題の解決に向け主体的に考え行動し、自己の考えを深め発信する生徒の育成を目指しています。そこで、基本的生活習慣が身に付いており、地域に根ざした社会的・文化的活動に取り組み、進路目標を達成する強い意志を持ち、部活動や生徒会活動等にも熱心に取り組む生徒で、それぞれ下記の要件を満たす生徒を求めます。</p>													
	一般選抜	<p>次の要件を満たす生徒を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本校の方針に共感し、本校で学びたいという意欲にあふれていること。 2 進路目標達成のために意欲的に取り組むことができること。 3 向上心にあふれ、難関大学等への進学に向けて積極的に取り組む意欲と素養があること。 												
	特色化選抜	<p>次の要件を満たす生徒を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本校志望の理由が明確で、周囲と協働しながら自己を高めたいという意欲があること。 2 本校で学業と部活動等の両立を目指して努力する強い意志を持っていること。 3 部活動や特別活動等で顕著な実績があり、入学後も継続してやり遂げる強い意欲を持っていること。 												
入学者選抜(選抜方法等)	選抜方法【選抜順序 <①一般選抜 ②特色化選抜>】		面接及びその他の選抜資料等											
	<p style="text-align: center;">一般選抜(募集人員の90%)</p> <p>学力検査の得点(500点満点)の順位、調査書の評定の総計(135点満点)の順位により群分けを行う。 選抜にあたっては、調査書の評定以外の記載内容と面接結果を考慮しながら、「求める生徒像」に照らしⅠ群、Ⅱ群、Ⅲ群の順に総合的に判断して選抜する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Ⅰ群…学力検査得点の順位と調査書の評定の順位の両方が一般選抜人員の100%以内にあるもの。 ・Ⅱ群…学力検査得点の順位と調査書の評定の順位のいずれかが一般選抜人員の100%以内にあるもの。 ・Ⅲ群…学力検査得点の順位と調査書の評定の順位のいずれも一般選抜人員の100%以内にはないもの。 		<p>1 面接</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 面接方法 集団面接(1組5名) (2) 面接委員の構成 1組2名 (3) 所要時間 1組10分程度 (4) 面接内容 ア 志望理由 イ 中学校での活動 ウ 高校生活への抱負 エ 将来の希望進路 オ その他 (5) 評価の観点 回答内容・意欲・態度・容儀等 											
	<p style="text-align: center;">特色化選抜(募集人員の10%)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 各選抜資料の配点(合計700点) <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>(1) 学力検査の得点</td> <td style="text-align: right;">500点</td> </tr> <tr> <td>(2) 調査書</td> <td style="text-align: right;">200点</td> </tr> <tr> <td> ア 教科の評定</td> <td style="text-align: right;">135点</td> </tr> <tr> <td> イ 特別活動</td> <td style="text-align: right;">最大 15点(生徒会活動等)</td> </tr> <tr> <td> ウ 部活動</td> <td style="text-align: right;">最大 50点</td> </tr> </table> <p>(全国大会入賞最大50点、東北大会入賞最大35点、 県大会入賞最大25点、地区大会入賞最大15点 ただし、中体連・中文連が主催・共催のものを原則とする)</p> 2 上記1を基に、調査書の記載内容と面接結果を考慮しながら、「求める生徒像」に照らして総合的に判断して選抜する。 		(1) 学力検査の得点	500点	(2) 調査書	200点	ア 教科の評定	135点	イ 特別活動	最大 15点(生徒会活動等)	ウ 部活動	最大 50点		
(1) 学力検査の得点	500点													
(2) 調査書	200点													
ア 教科の評定	135点													
イ 特別活動	最大 15点(生徒会活動等)													
ウ 部活動	最大 50点													
再募集(選抜方法等)	選 抜 方 法		面接及びその他の選抜資料等											
	<ol style="list-style-type: none"> 1 各選抜資料の配点(合計400点) <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>(1) 学力検査(100点満点)</td> <td style="text-align: right;">200点</td> </tr> <tr> <td> 得点を2倍とする。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 調査書</td> <td style="text-align: right;">200点</td> </tr> <tr> <td> ア 教科の評定</td> <td style="text-align: right;">135点</td> </tr> <tr> <td> イ 特別活動</td> <td style="text-align: right;">最大 15点(生徒会活動等)</td> </tr> <tr> <td> ウ 部活動</td> <td style="text-align: right;">最大 50点</td> </tr> </table> <p>(全国大会入賞最大50点、東北大会入賞最大35点、 県大会入賞最大25点、地区大会入賞最大15点 ただし、中体連・中文連が主催・共催のものを原則とする)</p> 2 上記1を基に、調査書の記載内容と面接結果を考慮しながら、「求める生徒像」に照らして総合的に判断して選抜する。 		(1) 学力検査(100点満点)	200点	得点を2倍とする。		(2) 調査書	200点	ア 教科の評定	135点	イ 特別活動	最大 15点(生徒会活動等)	ウ 部活動	最大 50点
(1) 学力検査(100点満点)	200点													
得点を2倍とする。														
(2) 調査書	200点													
ア 教科の評定	135点													
イ 特別活動	最大 15点(生徒会活動等)													
ウ 部活動	最大 50点													